

# 漫画における絵とは？

漫画はその全てを絵(視覚的に)で表現する。人物や風景はもちろん、「セリフ・音」も「文字・描き文字」の形で表現する。  
 ここでは漫画における絵とは何か?を考えた。少々、強引だが「一枚の絵」「連続する絵」「漫画の絵」に分類する。



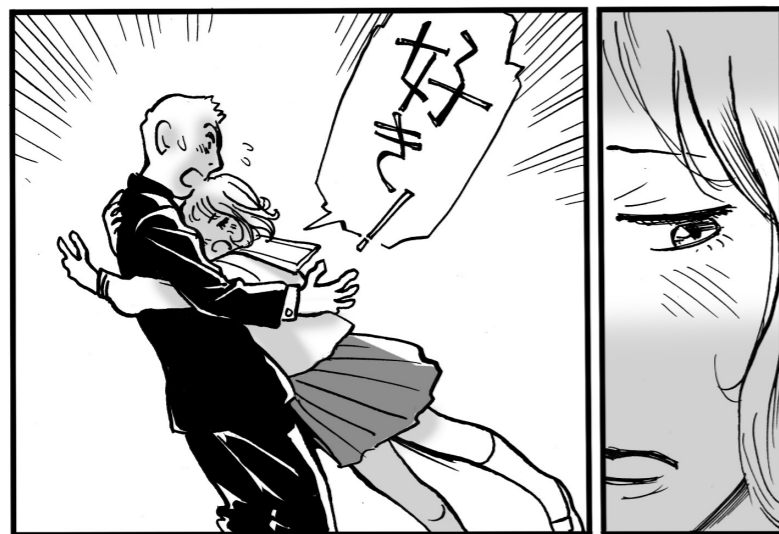
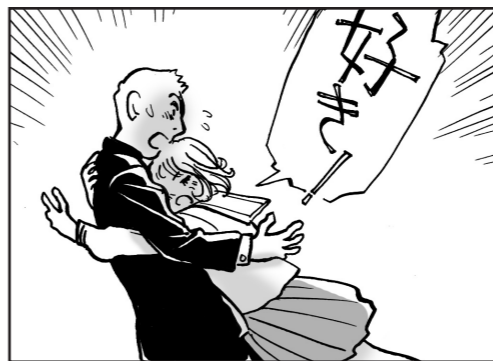
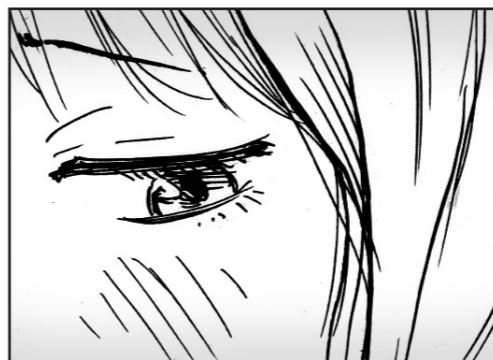
## 【一枚の絵】

若い男女が公園で向かい合っている絵。  
 想像力が豊かな人ならこの【一枚の絵】からドラマチックなシーンを思い浮かべることが可能。



## 【連続する絵】

若い女性が男性に告白するシーン。  
 【一枚の絵】をいくつかつなげて、より具体的な意味を持たせていく。一般的な映像はこれによって成り立っている。



※多くの漫画は印刷・製本されて発表される。つまり読者の目には本を見開いた状態(左右2ページ)で、ひとつの画面となる。それを考慮した上でページ構成をしなければならない。

## 【漫画の絵】

いくつかの絵をひとつの画面(ページ)上で組み合わせて漫画独自の【絵】が完成する。  
 画面の大きさには制限があるが、その中で組み合わせには無限の可能性があるとと言える。

# ショットサイズ

通常、人物を対象にすることが多いが、人物に限らず色々な被写体を基準にサイズを決めていく。被写体が大きくなれば細かい表現ができ、小さくなれば視野は広がるが細かい所はぼやけてくる。

## ●ロングショット

ロケーション(風景)を見せる。作品やシーンの導入部に多い。風景を見せるだけでなく登場人物を入れることによって次のショットにつなげやすくなる。

## ●フルショット

ロケーションと人物を関連付ける。全身の動きを見せる。

## ●ウェストショット

顔の表情などもある程度見えてくる。「複数」の人物の対話や対決を描く時に有効。

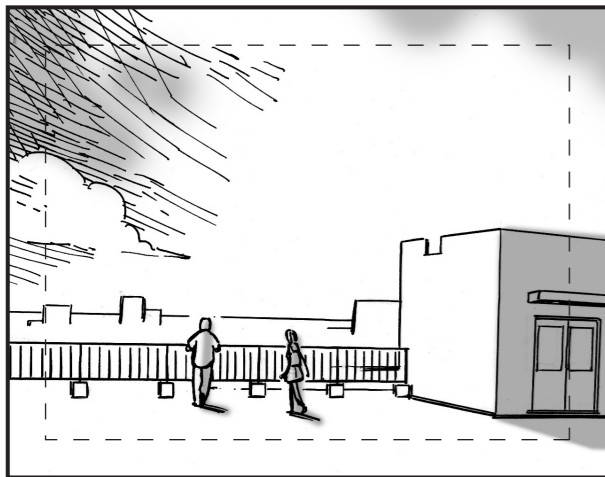
## ●バストサイズ

通常、「単数」ショット。表情などのより細かい動きを見せることができる。

## ●アップショット

通常、「単数」ショット。日常生活の視点で他人にここまで近づくとはおまじない。見る者に親近感または不快感を与えることもある。

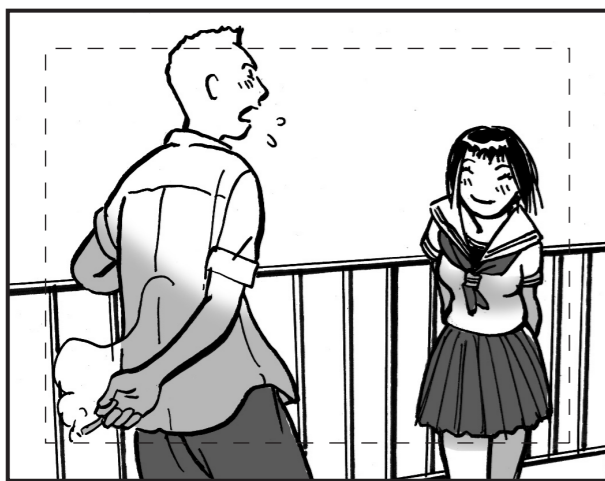
## ☆ショットサイズ



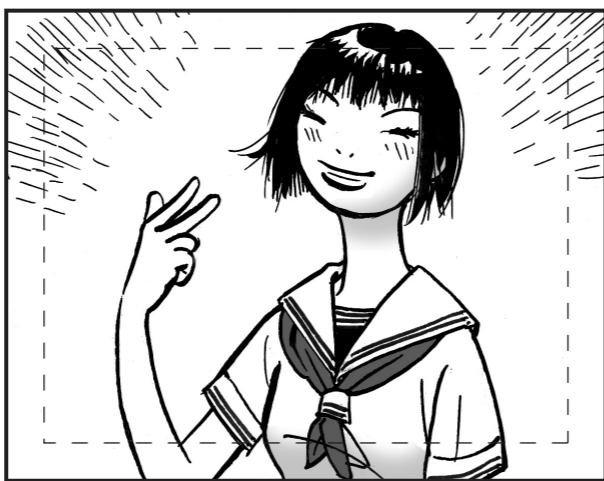
●ロングショット



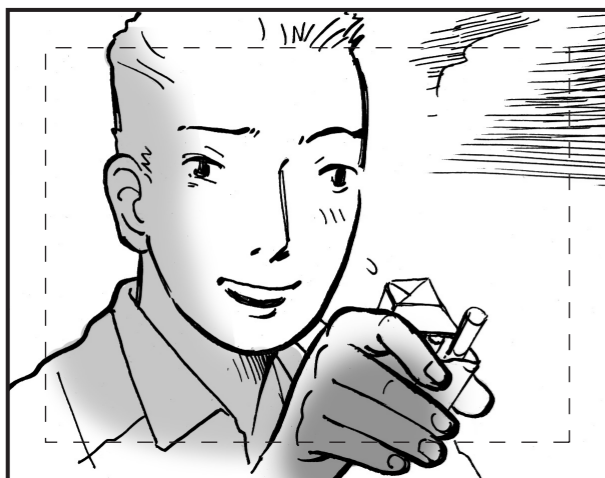
●フルショット



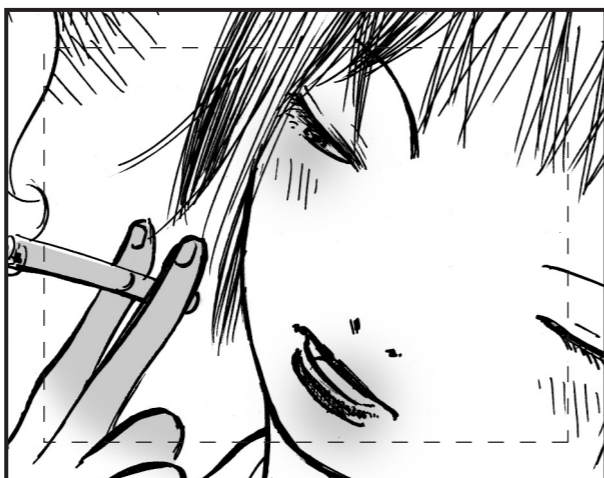
●ニー(ウェスト)ショット



●バストショット



●アップショット



●クローズアップショット

●フルショット

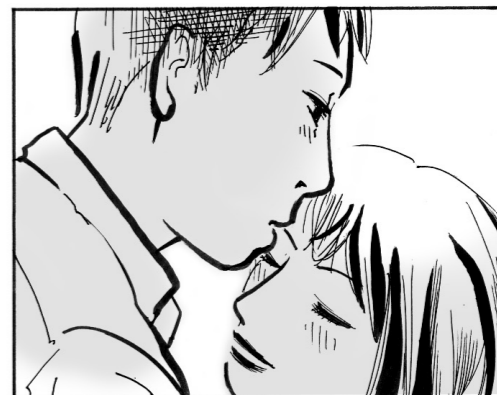
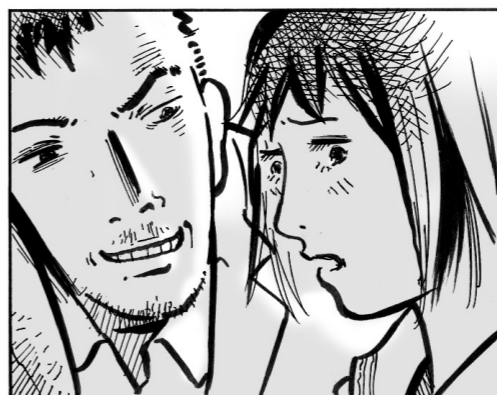


●ロングショット



●バストサイズ

※「ロングショット」から「フルショット」へ。  
ロケーションと人物を関連づけていく。さらに、バストショットやアップショットへ近づけていく。



※通常、「単数」ショットであるバスト、アップショット。これを強引に「複数」ショットにすると、状況によって「不快感」とか「親密さ」を強調することもできる。